



アイロンマウンテンによるミモザシステムズ買収について

アイロンマウンテンは統合的なクラウド提案のために、オールインワン・ユーザサイトでのアーカイブをラインナップに統合；企業はどこにしようと情報管理ができるようになりました

ボストン(2010年2月22日) – 情報管理サービス企業であるアイロンマウンテン（以下アイロンマウンテン）(NYSE: IRM)は、本日エンタープライズクラスのコンテンツアーカイブソリューションのリーダー企業である米国カリフォルニア州サンタクララのミモザシステムズ株式会社（以下ミモザシステムズ）を約\$112Mで買収する旨の発表をしました。この買収でアイロンマウンテンは **email**、**SharePoint** データやファイルのアーカイブを統合し、企業はアイロンマウンテンの既存のクラウドベースのアーカイブに加え、ユーザサイトでのアーカイブ製品を選択できるようになります。

企業のファイアウォールの内側でデータのアーカイブや管理を行い、リモートではアイロンマウンテンのクラウドを利用できることで、企業ユーザはワンストップでのデータキャプチャー・アーカイブ・管理ソリューションを利用できるようになります。また、企業ユーザはワンストップソリューションを利用することで柔軟な情報管理の選択をすることができます。

さらに、現在においては企業デスクトップ PC やラップトップのような “**edge-of-the-networks**” デバイス に格納されている **email** データ、**SharePoint** サーバ、ファイルシステムなどの企業情報をキャプチャし、管理をします。多くのビジネスにおいてデータは企業内に持っていることが多いのが現状です。最終的にはこの買収はアイロンマウンテンがユーザサイトとクラウドで情報を管理する機能を有し、企業が情報を保存し管理する際に発生するコストの削減とリスク回避をするというより大きな戦略のために行われました。

“ミモザシステムズが加わることに非常に興奮している”アイロンマウンテンの事業体であるアイロンマウンテンデジタル CEO **Ramana Venkata** は言っています。“**Mimosa** を買収することでマーケットにベストなアーカイブテクノロジーを提供できると信じている。企業は我々の哲学である企業が情報管理をする際のコスト削減とリスク管理についてシェアすることができるようになる。アイロンマウンテンが持っているクラウドベースのテクノロジーと **Mimosa** のユーザサイトでのアーカイブを合わせることで、どこにしようとデジタルコンテンツを復旧し、監査できるようになる。これは私たちの長期的成長戦略の中でフィットした技術獲得のタイプのすばらしい例だ。”

ミモザ **NearPoint™** は企業向けアーカイブプラットフォームであり、企業のデジタル情報の保存、廃棄、**eDiscovery**、コンプライアンスの継続、分類、リカバリー、エンドユーザ検索、ユーザのリスク軽減、**eDiscovery** とストレージコストの低減を実現します。ミモザは **1,000** 以上の企業ユーザを持ち、業界のアナリストからは最も成長の早いアーカイブ企業として知られています。

“現在の企業ではユーザが作成した **email** や他のデータが埋没している。それは情報の保存や管理を複雑にし、コスト高で危険度の高いものになっている” **Taneja Group** の創業者でコンサ

ルティングアナリストである **Arun Taneja** は言っています。“今回の買収でアイロンマウンテンの市場でのポジションが統合情報管理ソリューションプロバイダーとして強化されます。ユーザは今やユーザサイトあるいはクラウドでの情報の保存や管理に多大なる柔軟性を持つことができ、それは予算やビジネスにおいて納得性の高いものになる”

NearPoint はアイロンマウンテンデジタルにコンテンツアーカイブ、データ保護やリカバリー、**eDiscovery** ソリューションとして幅広い製品ポートフォリオとして追加されます。ユーザは **NearPoint** によるオンサイト **email** アーカイブかアイロンマウンテンの **Mimecast®** テクノロジーを利用したトータル **email** 管理スイートを利用することで、クラウドで **email** をアーカイブすることができます。加えて、アイロンマウンテンデジタルの **Record Center® for Compliant Messaging** を利用することで **SEC** の規定にあわせることができます。

NearPoint のコンテンツアーカイブをラインナップに加えることで、ユーザは **eDiscovery** ソリューションを強化することが可能になります。**eDiscovery** ソリューションでコンテンツを早く見つけることができ、法務部門は **email**、ファイル、**SharePoint** のデータを横断的に把握することができます。大掛かりな訴訟の場合、企業は容易にそれらのオンサイトデータをアイロンマウンテンのクラウドソリューションである **Stratify Legal Discovery®** サービスに移すことができます。小さな訴訟の場合や急ぎの場合には企業は自分で **eDiscovery** のプロセスをはじめることができ、オンサイトでアイロンマウンテンの早期段階での評価ツールである **eDiscovery**, **eVantage™** が利用可能です。

ミモザのチームは引き継がれ、アイロンマウンテンデジタルには不可欠の部分となります。社長で **CEO** であるミモザシステムズの **T.M. Ravi** はアイロンマウンテンデジタルの **Chief Marketing Officer** の役割を引き受け、すべてのマーケティング機能の責任を持ち、アイロンマウンテンデジタルのための戦略計画と実行をします。

“お客様とパートナーにとってアイロンマウンテンのグローバルで統合的な情報管理サービスと **NearPoint** の製品ラインナップは **win – win** の状況だ。”**T.M. Ravi** は言っています。“ミモザのチームは企業のクラウドとユーザサイトでの情報管理戦略の開発と実行においてキーの役割を引き受けるだろう。”

ミモザについて

ミモザシステムズは **email**、ファイル、**SharePoint** の次世代アーカイブソリューションを提供しています。このソリューションで、情報の迅速性、監査性、継続性が保証されます。ミモザ **NearPoint** は企業において最も統合的な非構造情報である **email**、ファイル、コラボレーションシステム、インスタントメッセージング向けの情報管理ソフトウェアソリューションであり、アーカイブ、**eDiscovery**、ストレージ管理、リカバリーを可能にします。ミモザはマイクロソフトの **Gold Certified Partner** であり、**networking infrastructure**、**ISV/software solutions**、**advanced infrastructure solution** のコンピテンシーを持っています。

アイロンマウンテンデジタルについて

アイロンマウンテンデジタルは、データ保護、リカバリー、アーカイブ、知的財産管理のための情報管理サービスのリーディングプロバイダーです。アイロンマウンテンのテクノロジー事業体で、世界中の多くの企業に統合スイートを提供しており、直販・ワールドワイドのチャネルパートナーネットワークで販売をしています。アイロンマウンテンデジタルはマサチューセッツ州サウスボローを拠点としています。

アイロンマウンテンについて

アイロンマウンテン (NYSE:IRM) は世界中の企業に情報保護と格納のためのコスト削減とリスク低減の手助けをしています。アイロンマウンテンは統合記録管理とデータ保護ソリューションを提供しており、専門的技術や経験とともに複雑な情報によって上昇する格納コスト、訴訟、法規制の遵守や災害復旧などの対策をご提案しています。1951年に設立され、アイロンマウンテンは北米、ヨーロッパ、ラテンアメリカ、アジアパシフィックで 140,000 以上の法人ユーザーを持っています。さらに多くの情報は、アイロンマウンテンの Web サイトを参照してください。
www.ironmountain.com.

###